



MINOGAKURA

みのが丘

校 是

誇り・希望・理想

華があり 挨拶があり
美しい言葉で語れる生徒

平成 26 年度
第 5 号

6 月 24 日発行
文責：羽賀正晃

文武両道…学校生活の充実をめざして

1 学期の定期考査が終了しました。日頃の取組の成果を確認し、その後の学習に生かすための試験です。点数が良かった悪かったかではなく、自分は何が理解できていて、何を理解できていないかを知ることが大切です。自分の学習状況を把握し、この機会に理解できていないところを身につけさせなければなりません。

6 月には市中総体や市陸上大会での一中生の活躍が多く見られましたが、文化面でも頑張っています。6 月 17 日（火）に玉川中で開催された「少年の主張」塩竈大会では、3 年生の鈴木和麻さんが、「自分と向き合うこと」の演題で堂々と発表し、最優秀賞を獲得しました。7 月 8 日（火）に亘理中で行われる地区大会に出場します。また、「よしこの塩竈」の準備も進んでいます。中学校の部及び総合の部での連覇に向けて、実行委員たちが放課後の時間を使って踊りを確認していましたが、いよいよ 1 年生に踊りを指導します。

市陸上大会 男子 7 種目で県大会へ出場

- 1 年 1 0 0 m 2 位 佐藤興季 13” 84 [県大会出場]
- 2 年 1 0 0 m 1 位 石川 諒 12” 70 [県大会出場]
- ” 3 位 石井知也 12” 98
- 3 年 1 0 0 m 1 位 眞野竜伍 11” 65 [県大会出場]
- ※大会新記録**
- ” 2 位 大友一威 12” 41 [県大会出場]
- 共通 4 0 0 m 1 位 小野寺拓未 54” 94 [県大会出場]
- 共通 8 0 0 m 2 位 佐藤 翔 2’ 21” 42 [県大会出場]
- 2・3 年 1 5 0 0 m 2 位 立川裕二 4’ 48” 42 [県大会出場]
- ” 3 位 佐藤友豊 4’ 49” 85
- 共通走高跳 3 位 遠藤和葉 1m35
- 共通 4 × 1 0 0 m 1 位 石川 諒、小野寺拓未、眞野竜伍、石井知也 46” 35 [県大会出場]
- 最優秀選手：眞野竜伍



市陸上大会 女子学校対抗 優勝 (78 得点)

- 1 年 1 0 0 m 3 位 永井胡桃 15” 14
- 2 年 1 0 0 m 1 位 坂下琳花 13” 19 [県大会出場]
- ※大会新記録**
- 3 年 1 0 0 m 1 位 佐々木楓恋 13” 81 [県大会出場]
- 共通 2 0 0 m 1 位 釣舟さくら 27” 62 [県大会出場]
- ※大会新記録**
- 1 年 1 5 0 0 m 1 位 野村優希乃 5’ 30” 95 [県大会出場]
- 2・3 年 1 5 0 0 m 1 位 奥山瑞希 4’ 48” 90 [県大会出場]
- ※大会新記録**
- 共通 1 0 0 mH 2 位 加藤真帆 19” 31 [県大会出場]
- ” 3 位 赤井樹里 20” 01
- 共通走高跳 1 位 高橋伶奈 1m30 [県大会出場]
- ” 3 位 大森れいな 1m20
- 共通走幅跳 3 位 鈴木海音 3m96
- 共通砲丸投 3 位 森川瑞希 8m25
- 低学年 4 × 1 0 0 m 1 位 室木 祈、加藤真帆、大森れいな、永井胡桃 57” 87 [県大会出場]
- 共通 4 × 1 0 0 m 1 位 佐々木楓恋、坂下琳花、釣舟さくら、奥山瑞希 52” 62 [県大会出場]



※大会新記録

非常時に備えて…防災の日

6月8日(日)、塩竈市総合防災訓練が実施されました。今年は塩一中がメイン会場となりましたが、あいにくの雨で予定していた訓練ができませんでした。それでも約100名の地域住民に参加していただき、体育館でプライベートルームの設営や救急法について学びました。

生徒たちの主な活動内容は、1年生は学区内の危険箇所を確認しての防災マップづくり。2年生は「松島自然の家」の職員や福祉大のボランティア学生の協力を得て、テント設営と人間関係づくりゲーム。3年生は災害カードゲームでの非常時の演習等です。東日本大震災を決して忘れることなく、日々の生活を送らなければなりません。



7月の行事予定

日	曜日	行事
1	火	赤ちゃんふれあい体験(3年)
2	水	生徒会各種委員会
3	木	学習参観及びPTA懇談会
6	日	市P連球技大会(ガス体育館)
8	火	職場体験学習(2年)～10日
〃	〃	実力テスト(3年)
〃	〃	1年弁当～10日
14	月	職員会議(部活なし)
18	金	終業式、県大会等壮行式
19	土	夏季休業日(～8/25)
20	日	県中総体(～23日)
21	月	よしこの塩竈
25	金	家庭訪問(1・2年)～8/1
〃	〃	三者面談(3年)～8/1
28	月	名古屋さわやか研修(2年)～31日

自分と向き合うこと

三年 鈴木和麻

面あり!

また負けてしまった。大事な試合になると私は必ず負けてしまう。去年の県大会、結果はベスト8。目標にしていた全中はおろか、東北大会にすら出場できませんでした。先輩の最後の中総体をあっけなく終わらせてしまった。私は先輩の顔を見ることができませんでした。

大事なところで負ける。そんな試合が数えきれないほどあります。

和麻に回せば大丈夫。

期待されている。嬉しい。しかし、その言葉は気づけば私の肩に重圧としてのしかかり、もし負けたら…という不安にぬりかえられていくのです。当時の私は、負けを審判のせいにしてたり、ヘラヘラと笑ってその場をごまかしたり、何度も何度も同じことを繰り返していました。そんな時でした。先生に呼ばれたのは。

失敗を恐がっている。

ダメな自分をさらけ出す勇気がない。

勝っても不安そうな目をしている。

先生の言葉はどれも胸につきさりました。たしかに私はミスをおそれていました。勝ち負けに関係なく、思い切った相手にぶつかっていくことから逃げていました。試合の内容ではなく周りからどう思われるかだけを気にしていました。私は自分の心の弱さに気づきました。

どうやったら「心の成長」ができるのか先生と時間をかけて話し合い、三つの約束をしました。

チャレンジ

ごまかさない

大のせいにしない

失敗を恐がらず一歩前に出る。失敗を受けとめる勇気をもつ。その日から自分との闘いが始まりました。

それから一ヶ月後の錬成会でも負けてばかりでした。しかし、思いっきり相手にぶつかれるようになった。

っていました。すると、今まで味わったことがないようなとてもすがすがしい気持ちになりました。と同時に今までになく悔しさが込みあげ、もっと強くなりたい。」と思えました。

そして道場連盟の全国予選。私は決勝へと進んでいました。

初め! 審判のかけ声とともに大きく気合を出す。緊張で早く楽になりたいと思った時、我慢! と叫ぶ兄の声。ふみとどまり自分の打つべきところで打つことができました。

面あり! 勝負あり! 祝福の声に包まれました。やっとなつて涙が溢れてきました。おめでとう! と私を抱きしめる先生。私をずっと見守り、支えてくださったことへの感謝でまた涙が込みあげてきました。

これからの勝負しなければならぬ場面が何度もあると思います。どんなに辛くても、苦しくても、しっかりと向き合い、自分で解決しなければなりません。相手との勝負の前に自分に負けてはダメなのです。勝っても負けても結果をしっかり受け止めなければなりません。

自分と向き合うこと。それは自分の弱さを見つめること。どうしたら克服できるのか悩み、考えぬくことです。

私は今、剣道部のみんなと「全中出場」という大きな目標に向かって部活に取り組んでいます。二度と去年のような情けない思いをしたくないから。仲間と一緒に一日でも長く剣道をしていきたいから。

面あり!

その一本でみんなと喜べるように、去年果たせなかった夢を叶えられるように、中学最後の夢に向かって全力で走っていきたく思います。

